

令和 6 年度第 2 回青梅市文化財保護審議会会議録

日 時

令和 6 年 1 1 月 5 日（火） 午後 2 時 0 0 分～午後 3 時 4 0 分

会 場

青梅市役所 2 階災害対策本部室

出席者

（委 員）

馬場会長、山本副会長、沖川委員、久保田委員、西村委員、
三戸委員、須崎委員

（事務局）

橋本教育長、森田部長、北村課長、小峯係長、高野主任、
阿部主任

欠席者

（委 員）

保坂委員、守田委員、高久委員

開会（事務局）

1 教育長あいさつ

2 報告事項

（1）指定文化財の現状変更等について

事務局から、都指定史跡成木熊野神社境域、市指定史跡武蔵御嶽神社および都指定有形民俗文化財旧稲葉家住宅の現状変更等 3 件について説明。

質疑・応答・意見

【委 員】ナラ枯れは枯れるスピードが早いので、伐採が完了するまで人が立ち入らないように注意してほしい。

【事務局】所有者にも相談し対処したい。

（2）令和 6 年度指定文化財保存修理事業の進ちよく状況について

事務局から、都指定有形文化財旧吉野家住宅、市指定無形民俗文化財友田御嶽神社獅子舞の獅子頭等保存箱作製など5件の修理事業について、進ちょく状況を説明

質疑・応答・意見

【委員】成木熊野神社の樹木の伐採はいつ頃実施するのか。

【事務局】年内に開始し、年度末までに完了を予定している。

【委員】地元業者による修理は多いのか。

【事務局】修理事業の内容による。

【委員】友田御嶽神社獅子舞の獅子頭等保存箱の材質は把握しているのか。

【事務局】今後、実績報告が提出されるため、その際、確認したい。

(3) 旧野村家住宅(旧杉並区青梅寮)の国登録有形文化財への登録について

事務局から、旧野村家住宅(旧杉並区青梅寮)の国登録有形文化財への登録に向けた現地調査について報告。

質疑・応答・意見

【委員】部材が一部新しいように見受けられるが、登録になるのか。

【事務局】文化庁による現地調査が終わったため、今後、登録手続きを行い、文化審議会による審査を経てから登録となる。

(4) その他

質疑・応答・意見

特になし。

3 協議事項

(1) 青梅市指定有形文化財の指定にかかる答申案について

事務局から、「木造地藏菩薩坐像および二童子立像 弘円作 3 軀／附 地藏菩薩像内納入和歌短冊 1 紙」の指定文化財の答申案について説明。

質疑・応答・意見

【委員】木造二童子立像は、既に指定している「地藏半跏像」と同時

および同製作者の一具であることが判明したことから、市指定有形文化財に追加指定して、名称を変えるということか。

【委員】そのとおり。

【委員】原案通り可決とする。

【委員】今後、修理を検討してほしいので所有者と相談し、できるだけ早く専門業者へ修理見積の依頼をお願いしたい。

【事務局】承知した。

【委員】指定に向けた今後の予定はどのようなになっているのか。

【事務局】11月20日の教育委員会でこの答申書の承認・可決を得た後、告示する予定になっている。

(2) 令和7年度事業計画（案）について

事務局から、令和7年度の事業計画（案）について説明。

質疑・応答・意見

【委員】都指定旧跡鈴法寺跡について、歴代住職の墓の覆屋に接触している樹木の成長が早く、屋根からなるべく離すように修理してほしい。

【委員】屋根を短くするということか。

【委員】木の根が基礎石を押し上げることはあるのか。

【委員】有りうる。今後工事費や材料費が長期的に考えて対応を検討してほしい。

【委員】所有者について教えてほしい。

【事務局】鈴法寺公園として、敷地は青梅市が所有しており、公園部分は公園緑地課、旧跡部分は文化課の所管となっている。

【委員】市の所有であれば積極的な案を検討してほしい。

【事務局】各委員からいただいた意見を参考に東京都と協議し、検討したい。

【委員】郷土博物館の来年度事業について、4月1日から長期の休館となるので、市役所や図書館等でミニ展示を行うなど市民へ還元してほしい。

【委員】収蔵資料の保管はどうなるのか。休館にあたっては、他の自治体の事例もあるので、市民に対し丁寧に説明した方が良い。

【事務局】休館中は、収蔵資料の保管や整理作業などの博物館に関する業務のほか、文化財や吉川英治記念館に関する事務について、当面の間、郷土博物館の事務室で行う。今後、郷土博物館の閉館時期や移転等についても検討していく。

【委員】青梅市郷土博物館は、開館当時、多摩地域では博物館が少なく、先頭に立っている存在であったが、休館ということで時代の流れを感じている。新たな視点による文化財・博物館行政を進めてもらいたい。

【事務局】各委員からいただいた意見を参考に検討していきたい。

(3) その他

質疑・応答・意見

【委員】(都指定有形文化財)福島家住宅の裏の畑が附指定されており、生産緑地になっている。畑の取り扱いについては、今後、注視した方が良くと思う。

【委員】福島家住宅の畑は附指定ではなく、敷地も含めた指定となっている。

【事務局】いただいた意見については、参考とさせていただく。

【委員】「青梅線開通 130 周年」の特別展や講演会の反響はどうか。

【事務局】9月7日から開催しており、青梅鉄道資料調査報告の刊行を年度末に予定しているが、来館者からの要望により、急遽、展示図録を作成した。

また、青梅線開通130周年・沿線自治体連携事業「青梅線で博物館めぐり」として、パンフレットを作成し、沿線自治体の博物館で配布している。

この特別展の開催結果については、改めて報告する。

4 次回の開催について

【事務局】2月から3月ごろを予定している。

5 その他

質疑・応答・意見

特になし。

閉会（事務局）